福祉おびつ

第52号
令和６年12月１日発行
小櫃地区社会福祉協議会
TEL/FAX 0439-35-2940
編集：広報委員会

令和６年度小櫃地区社会福祉協議会第１回理事会を５月28日に開催し、新年度役員、事業計画、予算などが確認されました。当協議会は今年度から始めた第四次君津市地域福祉活動計画で定めた「小櫃地区における取り組み」を基本に活動してまいりますので、宜しくお願い致します。

【令和６年度事業計画】

今年度の事業計画を以下に示します。ボランティア理事を中心に月例の定例会を開催して、具体的な事業内容を検討し、活動を推進して行きます。

事　業　名	開催時期	事　業　名	開催時期
役員研修	通年	見守り訪問	７月、11月、２月
青少年活動支援事業	７月、11月、12月	友愛訪問	11月
広報誌の発行	秋、翌年春	男の料理教室	年２回
バスハイク（豊洲・東京タワー）	５月23日	スマイルサロン“いーね”	毎月第３金曜日
敬老会	10月13日	民生委員との交流	月２回程度

＊他に、数名の理事と公民館の協力で、「介護者のひろば」を年２回程度運営しています。

【令和６年度小櫃地区社会福祉協議会組織体制】

小櫃地区社会福祉協議会の令和６年度の体制は、今年度より生活支援コーディネーターを加え、22名の理事と２名の監事により進めております。宜しくお願い致します。

安藤　吉克（自治会）	片倉　貴司（中学校PTA）	池田佳世子（ボランティア）	竹内　幸和（ボランティア）
白井　清（民生委員）	笈川　知洋（地域市民センター）	亀井　正子（ボランティア）	田邊　克巳（ボランティア）
増田　健二（青少年相談員）	石井　武亨（公民館）	篠田　徹（ボランティア）	田村　学（ボラ・会計）
飯田　朝夫（シニアクラブ）	丸山由起子（生活支援）	地曳　佳子（ボランティア）	長谷川勝之（ボラ・会長）
塩田美和子（赤十字奉仕団）	荒井　文雄（ボラ・副会長）	鈴木　幸子（ボランティア）	月崎　和雄（監事）
平田　正典（小学校PTA）	飯泉みゆき（ボランティア）	鈴木　正之（ボランティア）	渡邊　護（監事）

【わが町の民生委員・児童委員】

令和４年12月から３年間の民生委員・児童委員は次の皆さんです。小櫃地区社会福祉協議会では、民生委員の皆さんと地域福祉に関する事業で連携した活動を推進して行きます。

氏　名	担当地区	氏　名	担当地区
池田佳世子	山本	白井　清	上新田
川名　馨	西原一/賀恵渕	藤田　一哉	俵田北部
齊藤卯女子	西原二/三田	新田　力男	俵田南部
安田　順一	戸崎一	本忠　順子	末吉
増田　一秀	戸崎二/戸崎三	吉野　國雄	長谷川/小櫃台
畠山千津子	岩出/寺沢	小沢　行江	地区主任児童委員
齊藤　勝幸	青柳/箕輪	小泉　正枝	地区主任児童委員

賑やかな敬老会

高齢な皆さんの生きがい作りや社会参加の推進を図るため、今年も一般のお客様を招いて敬老会を開催しました。会場での食事は避け、午後の時間帯を利用した開催としました。

スマイルエンジェルの開式

石井市長来賓挨拶

記念品贈呈

オカリナ伴奏

当日は90歳の方が９名参加され、式典はスマイルエンジェルの開式で始まりました。石井市長の来賓挨拶および君津市社会福祉協議会加藤会長より記念品贈呈がありました。演芸の部では地域の皆様の歌や踊りが披露され、オカリナの伴奏で歌い、お楽しみ抽選会で楽しく閉会しました。

【令和6年度の卒寿者】

今年度小櫃地区では27名の皆様が90歳の卒寿を迎え、お元気にお過ごしです。

田邊 菊枝　（山本）	田中マサ子（賀恵渕）	小山 いわ　（寺沢）	齊藤　肇　（三田）
三上 正明　（山本）	重田 光雄　（戸崎）	栗原 康雄　（青柳）	齊藤 たか　（三田）
吉田 たみ　（西原）	森　きみ　（戸崎）	柿崎 ひで　（青柳）	吉村 サチ子（三田）
川島 清治　（西原）	重田 光江　（戸崎）	久野田 米子（青柳）	朝倉 賢之（長谷川）
御簾納とく子（西原）	林　秀子　（戸崎）	奈良 チヤ　（箕輪）	田邊 せつ（長谷川）
森山みち代（賀恵渕）	増田 くに　（岩出）	齊藤 稲子　（箕輪）	黒木 正子（長谷川）
加藤 久子（賀恵渕）	田邊 あい子（岩出）	宮﨑 たか　（俵田）	

祝 卒寿 卒寿を迎えられた小櫃のお元気さん

今年90歳の卒寿を迎えられ、お元気に敬老会に参加された皆様に、長寿の秘訣を伺いました。

森山みち代さん（賀恵渕）

森山みち代さんは、週末の２日間以外は家業の会社事務や軽作業を今でもお手伝いされているお元気さんです。ご趣味は手芸や読書、ご主人との旅行など楽しんでお過ごしです。肉、魚、野菜などを使ったバランスのよいお料理がとてもお上手です。規則正しい生活やなるべく歩くこと、家業のお仕事を若い人たちの中で続けていることなどが、健康長寿の秘訣のようでした。「これから寒くなるので風邪など引かないように、転んだりしないように気をつけて過ごしたい」と、笑顔でお話し頂きました。

栗原康雄さん（青柳）

昨年卒寿を迎えられた奥様とお二人でお過ごしの栗原康雄さん。生活に車は欠かせないと、最近運転免許の更新に見事合格して周囲もびっくり。ふだんの生活は家の周りの草刈りや植木の手入れ、お庭の草取りなどしてお過ごし。健康維持のためと晩酌にワインを少しだけ飲んで、食事は好き嫌いなく何でも食べますが、肉よりも魚が多く、柔らかいものを食べるように心がけています。何事にもくよくよせず、老けたと思わない気持ちでお過ごしとのことでした。

宮﨑たかさん（俵田）

ご自宅で洋品店を営む宮﨑たかさんは、洋裁が得意で今も洋服のお直しなどの仕事をされています。食べ物に好き嫌いはなく、何でも食べますが、甘いものがお好きです。健康維持のために週１回の健康体操に参加し、よく寝よく食べ、おしゃれやお友達との会話も楽しんでおられます。高齢なので、転ばないように気をつけているそうです。

黒木正子さん（長谷川）

黒木正子さんは、週３日デイサービスに通い機械を使った体操をしたり、自宅付近の散歩などで運動を欠かしません。食事は少なめですが常に栄養バランスを考えており、野菜はカボチャやサツマイモなど好物です。欲しいものは特にありませんが、耳が遠くなりつつあり、困っています。頭の体操が大好きで、暇さえあれば漢字パズルの本とにらめっこ。私の長寿の秘訣かもしれません。

お知らせ

【第四次君津市地域福祉活動計画の進捗】

少子高齢化・人口減少社会の進行、ライフスタイルの多様化と核家族化などの進行により、家庭内の扶養機能や地域での相互扶助機能の低下が懸念されています。こうした中で「地域共生社会＊」の実現に向けて、行政だけでなく多様な民間の主体が担い手となって行政と協働しながら活動し、地域の生活課題を解決することが求められています。地域の誰もが安心して暮らしていけるような、住民一人ひとりが我が事のように捉えていく仕組み作りが必要です。第四次君津市地域福祉活動計画では、このような観点にたって活動を進めていきます。

［君津市地域福祉計画・君津市地域福祉活動計画の基本理念］

誰もがいきいきと生活できる地域共生のまち

［小櫃地区における取り組み］

基本目標１　ご近所同士のつながりを強めよう

取組①　自治会や地域の活動に参加しよう

取組②　地域住民の交流の場を増やそう

基本目標２　安心して暮らせる地域にしよう

取組①　地域で協力して防災・防犯に取り組もう

取組②　福祉情報の周知をしよう

＊地域共生社会とは、制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が『我が事』として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて『丸ごと』つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会をいいます。

【健康と福祉のふれあい祭りに参加】

令和６年度君津市社会福祉協議会主催の「健康と福祉のふれあい祭り」に参加しました。

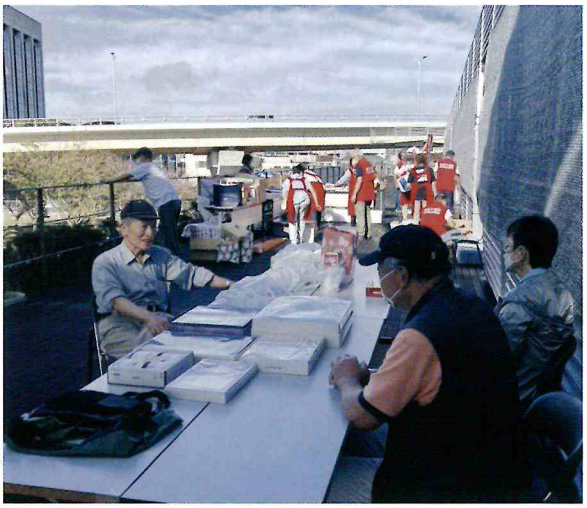
日時：10月19日（土）9：30～13：30

場所：保健福祉センター/生涯学習センター

参加形態：バザー部門に参加しました。

小櫃産の新米コシヒカリや家庭用品を出品し、あっという間に完売しました。バザーにご協力いただいた皆様、有り難うございました。

売り上げは小櫃地区社会福祉協議会の活動資金とさせて頂きます。



※小櫃地区社会福祉協議会の事業は、君津市社会福祉協議会からの助成金を主な財源としております。